



相互利用サービス② 図書借用

- ✓ 研究・学習に必要な図書が本学にない場合、その図書を学外から取り寄せることができます。
- ✓ 学内者のみ申込可能です。(卒業生・登録市民の方は利用できません)
- ✓ 郵送料等、申込者の実費負担となります。
- ✓ 取り寄せた図書は、他館から借用しているものです。取扱には注意し利用期限を厳守してください。
- ✓ 本館 TOP>資料・情報の入手>他大学の資料の利用 もご参照ください。

申込方法

- ▶ まず蔵書検索 OPAC で本学の所蔵がないかを確認してください。
- ▶ 他大学図書館の所蔵を検索後、画面右、関連情報>他機関から取りよせる>「ILL 図書借用（現物借用）」でログインしてください。タイトル等が自動的に入力されます。



- ▶ 直接入力したい場合は、本館 TOP>資料検索>WEB サービスから「ILL 図書借用」でログインしてフォームを埋めてください。
- ▶ 雑誌や参考図書・古い資料など、資料によっては借用できないことがあります。
- ▶ 2 F レファレンスコーナーでお申込の場合は、『相互利用サービス申込書』に必要項目をご記入ください。申込書は本館 TOP>各種申込書>相互利用・参考調査” から入手できます。

到着のお知らせ

- ▶ 申込から概ね4、5日で到着します。図書が用意できたら、料金・利用期限等をご連絡します。
- ▶ 連絡方法はメール（学内メールアドレス推奨）をできるだけご利用ください。
- ▶ “Web サービス>利用状況の確認”で、申込の状態の確認、メールアドレスの登録・変更ができます。

実費負担・支払方法

- ▶ 図書の往復の郵送料をご負担ください。まれに手数料が含まれます。相手館へは通常ゆうメール+簡易書留で返送します。重さにより料金変動し、図書を梱包して2キロまでなら往復で1500円程度必要です。
- ▶ 前払いなのでお支払い後の利用となります。主に現金払いですが、切手の場合もあります。

利用方法

- ▶ 利用期間は大体10日～2週間程度です。館外貸出できる場合と館内の閲覧のみの場合があります。
- ▶ 利用期限を厳守しましょう。付箋を貼らない、汚さない、など取扱にはご注意ください。
- ▶ 貸出・閲覧・返却は、2 F レファレンスコーナーでお手続きください。返却ポストでの返却はでき

ません。

▶ 借用図書のコピーは、通常著作権法の許容する範囲内（著作物全体の半分以上）で可能ですが、資料の状態や相手館の指示により複製不可、代行複製などの場合があります。

よくある質問

Q. どの図書館にあるか調べておく必要はありますか？また、依頼する図書館を指定できますか？

A. 調べておく必要はありません。図書館の指定もできません。

当方で ILL 全体の申込状況等を考慮しながら依頼先を決定します。特別な事情があればご相談ください。複数件お申し込みの場合、同じ図書館で所蔵していても、状況によっては別々の図書館からの借用となりそれぞれに送料がかかることもあります。あらかじめご了承ください。

Q. 申込件数の上限はありますか？

A. ありませんが、一度にたくさん申し込むのはできるだけ避けてください。

ほとんどの大学図書館は貸出冊数の制限（5冊程度）をしているため、一人の方が大量に借りることによって、その図書館から図書を借りることができなくなってしまいます。一度に何冊も申し込まれた場合、申込を保留させていただくことがあります。

Q. 他館から借り受けた図書は持ち帰ることができますか？

A. 館外貸出できないこともあります。

相手館の指定や資料の状態によって、館内利用のみ（一時持ち出しも不可）となる場合があります。館外貸出の指定は「不可ならキャンセル」の場合のみ対応しますので、必ず申し込み時にコメント欄に「館外貸出不可ならキャンセル」とご記入ください。借用後のお申し出には対応できません。ご了承ください。

※すべての方が館外貸出を指定されると、ILL 全体の処理が遅れることにもつながりかねません。館内閲覧のみではどうしても支障がある場合のみお申し出ください。ご協力よろしくお願いいたします。

Q. 大阪市立図書館の図書は申し込みできますか？

A. 無料で取り寄せできます。ただし、指定がなければ他大学からの有料取り寄せとなります。

必ず大阪市立図書館 OPAC を検索し、所蔵をご確認ください。申込時にコメント欄等に「市立図書館からの取り寄せ希望」と指定し、市立図書館書誌IDを入力してください。申込冊数の上限や、取り寄せできない図書があるなど制限がありますので、事前にサービスガイド『大阪市立図書館からの図書取り寄せ』をご確認ください。

Q. 国立国会図書館所蔵の資料のデジタル版が学術センター内で閲覧できるのですか？

A. 同館がデジタル化した資料のうち、絶版等の理由で入手が困難な資料が専用端末で閲覧できます。

国立国会図書館デジタルコレクションのうち図書館送信資料は、学術センター2Fで閲覧（平日 9:00-17:00 学内者のみ）できます。著作権の範囲で代行複製します。

図書の書誌情報の確認に便利なサイト

“本館 TOP > おすすめ情報源 > 図書・雑誌” からアクセスしてください。

- ・ CiNii Books <http://ci.nii.ac.jp/books/> 国内の大学図書館の所蔵を調べる
- ・ NDL-OPAC <https://ndlopac.ndl.go.jp/> 国立国会図書館のオンライン目録
- ・ WorldCat <http://www.worldcat.org/> 世界最大の書誌データベース
- ・ KVK <http://www.bibliothek.kit.edu/cms/english/index.phpl>
欧米各国の書誌データベースが横断検索できるデータベース

大阪市立大学学術情報総合センター・情報サービス部門（TEL:06-6605-3240）

発行日：2017年4月1日